

大桑 第231号 2月号 まさたか

栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っています！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！



市議員5期目
よろしく願います！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

令和4年度の横浜市予算について

令和4年度の横浜市予算について、1月31日(月)から始まった令和4年第1回市会定例会で議論をしていくこととなりますが、ここでは現時点で分かっている山中市長(横浜市)の考え方などについて、書かせて頂きます。

令和4年度の横浜市予算は、新型コロナウイルス感染症の対策を進めることと、横浜市の経済を回復させることを最優先としながら、将来世代に過度な負担を負わせない、持続可能な市政(財政)を確立するとしています。

そのような中、現在の横浜市の財政状況を考えれば当然の流れだとは思いますが、山中市長は市長選挙で公約としてかかげた「小児医療費・敬老特別乗車証(敬老パス)・出産費用の自己負担ゼロ」や「中学校給食の実施(小学校のような給食)」などを予算案として議会側に示すことはありませんでした。この件につきましては、改めてお知らせできればと思っておりますし、しっかりと山中市長に確認をしていきたいと思っております。

大桑新聞

プロフィール

第231号(2月号)

大桑正貴(おおくわまさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0006 神奈川県横浜市栄区笠間2-20-7-102

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-884-4917

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型
横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業/神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院修了

平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選

平成27年(2015年)4月 横浜市議員 4期目当選

平成31年(2019年)4月 横浜市議員 5期目当選

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

12月分の収支報告(収入は政務活動費55万円/毎月)

令和3年度12月現在の政務活動費累計残高は**132,223円**です。

今月の支出の内訳

調査研究費	99,273円	資料作成費	0円
研修費	0円	資料購入費	3,189円
広報費	297,711円	人件費	0円
広聴費	0円	事務所費	105,191円
会議費	0円	事務費	14,552円

12月の支出合計は

519,916円です。

近況報告

令和4年第1回市会定例会ですが1月31日(月)から3月23(水)で開催される予定となっています。この定例会でも新型コロナウイルス感染症対策について議論されると思いますが、それと同時に令和4年度(来年度)の横浜市の予算についても議論することになります。

表面でも書きましたが、来年度の予算について議論をする中で、山中市長が公約に掲げた「小児医療費・敬老パス・出産費用の自己負担をゼロ」などや中学校給食の実施(「中学生みんなが同じものを食べればそれで良い」と方向性が変わってきています)についてですが、今回、新型コロナウイルス感染症への対応などを理由として前に進めないとなると、横浜市の厳しい財政状況を考えれば、今後はもっと難しくなると思います。

次に、私の事務所についてですが、桂町から笠間に移動し、少しずつですが事務所に人がいる体制を取れるようにしております。しかし、土日なども含め、1日中、事務所に人がいる体制をとることは難しいので、連絡をして頂いた時に不在の場合は、留守番電話へのメッセージ、またはFAXをお願いします。

最後に、大桑新聞では栄区のことを中心に、横浜市で起きていることをお伝えしています。これは、私は「**知って頂くことが何よりも大切**」だと感じているからです。これからも、この考えをもとに大桑新聞を作成していきますので、大桑新聞をお願いします。

横浜市の人口について

先月の大桑新聞で同じようなことを書かせて頂きましたが、横浜市の人口が前年と比べ減少したことが分かりましたので、改めてお知らせします。これは戦後初のことです。

横浜市の人口は令和4年1月1日現在で377万2,029人となっており、前年同月と比べると4,257人の減少となっています。前年同月の人口は377万6,286人です。横浜市の人口推計によると令和元年まで人口増加が続き、その後、減少に転じるとしていましたが、予想より人口が増加しました。しかし、今後は人口が減少していくことが予想されますので、施設の複合化などまちの良質なダウンサイジングが必要になります。

振り込め詐欺について

大桑新聞で定期的にお知らせをしている振り込め詐欺ですが、令和3年1月から12月末までの、栄区内の被害件数や被害額が分かりましたので、ここでお知らせします。

令和3年、1年間の栄区内の被害状況ですが**44件・約5,769万円**となっています。ちなみに、10月までの被害状況は**34件・約4,653万円**でしたので、この2ヶ月で件数、被害額ともに増加しています。十分、気を付けて頂ければと思います。

同じことの繰り返しになりますが、振り込め詐欺は実際に栄区内でおきています。他人事とは思わず、たとえば「**電話は留守番電話にしておき、知らない電話番号には出ない**」などの対策をとって頂ければと思います。



大桑新聞ではみなさまとともに、
栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp